

特別支援教育巡回相談 依頼書

依頼元機関名	(県市町村) 立
依頼元担当者	職名 () 氏名 ()
依頼元電話番号	

A	相談依頼先の 特別支援学校	県立 学校
	依頼内容	ア 教育支援体制に関する助言 イ 指導・支援に関する助言 ウ 研修会等の講義・助言 エ 就学・進路に関する助言 オ 定期教育相談
	相談方法	・ 来校相談（県立特別支援学校において実施） ・ 出向き相談（依頼元機関へ訪問して実施）
	依頼内容の 詳細	主訴（相談したい内容）を簡潔に記入する。 【記入内容例】 ・ 助言を受けたい <u>子供の実態、問題となっている行動の詳細</u> 等 ・ 依頼したい <u>講義の具体的内容</u> ・時間、参加予定者 等
	依頼内容に 関する これまでの 取組	主訴に関して依頼元機関がこれまでに取り組んできた内容を記入する。 【記入内容例】 ・ 助言を受けたい <u>幼児児童生徒に対して、これまでどのような支援をしてきたのか（効果のあった支援や効果が薄かった支援）</u> 等 ・ <u>依頼したい講義の内容について、これまでどのような校内研修等を行ってきたのか、講義内容についての参加者の実態（経験・知識量等）</u> 等
	相談希望日時	年 月 日（ ） : ~ :

B	市町村教育委員会 担当者名	本書を依頼元機関から受領後、 <u>内容等を確認し、必要に応じて助言を行った後、市町村教育委員会担当者名</u> を記入し、相談依頼先の特別支援学校へ提出する。
---	------------------	--

※下欄は市町村教育委員会管下の依頼元機関が、県立特別支援学校との打合わせの後に相談実施予定を追記し、市町村教育委員会へ報告するために使用する。(市町村教育委員会は、専門家の派遣がある場合のみ、本書をさらに教育事務所へ送付する。)

C	相談実施予定						
	日時		場所			担当巡回相談員氏名	
	〇〇年**月**日（*） **時**分～ **時**分					所属	
						氏名	
	（専門家の派遣がある場合のみ） 専門家所属・職・氏名	所属		職		氏名	

※幼児児童生徒の個人名は記載しない等、個人情報に留意しながら記載する。